

通常の退職手当請求の場合

退職報告書

退職年月日 □□○○年 3月31日

団体名	○○町		
職員番号	123	職名	課長
氏名	福島 一郎	生年月日 及び年齢	□□○○年 3月 1日生 (退職時 60歳)

退職事由	1. 自己都合 2. 定年 3. 特例定年 4. 定年特例(勤務延長) 5. 公務外の勸奨 6. 公務外の() 7. 公務上の傷病 8. 公務上の死亡 9. 整理 10. 任期満了	
	※該当番号を○で囲む	

退職事由に関して説明が必要な場合に記入する。

退職事由 の説明	
-------------	--

※以下、退職後引き続き公務員となる場合に必ず記入すること。(再任用は記入不要)

再就職事情	再就職年月日	年 月 日	再就職先	否
	団体名			
	所在地			
退職日以降の日付で退職後速やかに報告。 (3月31日退職の場合は、3月31日の日付)			給料月額 (報酬月額)	円

退職後に再任用となる者については記入しないこと。

退職日以降の日付で退職後速やかに報告。(3月31日退職の場合は、3月31日の日付)

上記のとおり報告をいたします。

□□○○年 3月31日

団体長 氏名 ○○町長 □□ □□

特別職が再任した場合

退職報告書

		退職年月日	□□○○年 3月31日	
団体名	○○町			
職員番号	456	職名	副町長	
氏名	福島 二郎		生年月日 及び年齢	□□○○年 3月 1日生 (退職時 65歳)
退職事由	1. 自己都合 2. 定年 3. 特例定年 4. 定年特例(勤務延長) 5. 公務外の傷病 6. 公務外の死亡 7. 公務上の傷病 8. 公務上の死亡 9. 整理 10. 任期満了 11. 退職勸奨 12. その他()			
	退職事由 の説明	特別職は、任期ごとに退職手当が支給されるため、任期ごとに退職手当を請求すること。		
※以下、退職後引き続き公務員となる場合に必ず記入すること。(再任用は 不要)				
再就職事情	再就職年月日	□□○○年 4月 1日	退職手当通算	可 ・ <input checked="" type="radio"/> 否
	団体名	○○町		
	所在地	△△郡○○町□□大字○○字△△1-1		
退職日以降の日付で退職後速やかに報告。 (3月31日退職の場合は、3月31日の日付)			給料月額 (報酬月額)	500,000円

退職日以降の日付で退職後速やかに報告。
(3月31日退職の場合は、3月31日の日付)

上記の退職したことを報告します。

□□○○年 3月31日

団体長 氏名 ○○町長 □□ □□

